

博物館だより 2015年 夏号 *The Museum Letter*

葛飾区郷土と天文の博物館 | Katsushika City Museum



Contents



いつの-4月
伊津野亮さん



スペシャルゲスト
が登場?!

夏の名物番組

**『スタフラ』の季節がやってきた!
今年のキーワードは『表と裏』。
あのスペシャルゲストも登場?!**

1994年に登場したプラネタリウム界前代未聞の
超長寿番組。クイズの得点によって“ごほうび”
または“恐怖の罰ゲーム”が待っています。



企画展 **ご町内の歴史**

～四〇〇年、時を超えた絆～

会期 平成27年7月25日(土)～9月13日(日)

葛飾の人々をささえた
コミュニティーの歴史をひもときます。

博物館活動Memo

**プラネタリウムの
「学習投映・幼児投映、団体投映」**

**夏休み中の平日は
投映が1日3回に増えます!**



No.

1 1 2



1994年から続く、夏の風物詩

『スタプラ』の季節がやってきた！
今年のキーワードは『表と裏』。
あのスペシャルゲストも登場？！

『クイズ！スター＆プラネット』、通称『スタプラ』は、座席の回答ボタンでクイズに答える参加型のプラネタリウム。派手な音や映像、ハイテンションなナレーション、成績によって変わる結末など、これまでのプラネタリウムのイメージを覆した番組です。

スタプラの第1作が登場したのは、なんと21年前の1994年。それ以来、ほぼ毎年ごとに新作が登場し、今年はその20作目。プラネタリウム界でも前代未聞の超長寿番組です。今では当館の夏の風物詩として定着し、『スタプラ』を見ないと夏が始まらない！とおっしゃるお客様も。

クイズの答え方は簡単。問題が出たら、座席の右側にある3つのボタンの中から、正解だと思ふボタンを押すだけ。

クイズのルール

クイズの答え方は簡単。問題が出たら、座席の右側にある3つのボタンの中から、正解だと思ふボタンを押すだけ。

正解を押した人が1番多かったらポイントがゲット。正解以外を押した人が多かったらポイントはゲットできません。

そして、総合ポイントが60ポイント以上なら『ごほうび』、そして60ポイント未満だと『あのメロディー』とともに恐怖の『罰ゲーム』が待っています。

『ごほうび』『罰ゲーム』の内容はヒミツ。

知っている人は、決して他の人に教えないように。



クイズ！スター＆プラネット 2015

QUIZ! STARS & PLANETS

Image: NASA/GSFC/Arizona State University



注意

この番組は眠れません。
また瞬間的に「寒く」
感じる場合があります。



最新作『クイズ！スター＆プラネット2015』は、8月30日(日)まで放映。
今年も宇宙のさまざまな場所を旅しながら数々のクイズに挑戦していただきます。
『あの男』とともに、あなたの挑戦をお待ちしています。

ナビゲーターは、あの男

スタプラのナビゲーターと言えば伊津野亮(いづのりょう)さん。テレビ『ぶっすま』やbayfmなどで活躍中です。スタプラでは、1994年以来、ハイテンションなナレーションにオヤジギャグを交えながら、宇宙のあちこちからクイズを出します。



スペシャルゲストが登場？！

番組中のイベント

練習問題

最初に、クイズの答え方を確認するための「練習問題」を出題。問題は簡単ですからご安心を。

今夜の星空解説

番組の途中、短いですが当日夜9時の星空の見どころを生解説で紹介いたします。

ボーナスポイント／減点

出題されるクイズの中で1問だけ、正解すると20ポイントのボーナスが出る問題があります。ただし間違えると20ポイント減点されてしまいます。

早押しクイズ

制限時間がとても短いクイズが次々と出題。考えている余裕はほとんどなく、反射的に回答しなければなりません。終わつた頃には、頭の中が真っ白になっているかも知れません。

最終問題(ファイナルクエスト)

みなさんの運命は、最後のステージで出される最終問題の成績で大きく左右されます。

ボーナスクイズ

しかもこの最終問題、毎年かなり難しく、この問題のせいで罰ゲームとなることも少なくありません。

クイズ！スター＆プラネット QUIZ! STARS & PLANETS

上映時間

8月30日(日)までの
平日*・土曜日・日曜日 13:00～、16:00～

※夏休み期間中につき、平日も土曜日・日曜日と同じ上映時間となります。

ただし博物館の休館日はプラネタリウムも休演となりますのでご注意ください。

休館日 月曜日、第2・4火曜日
(月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し翌日休館)

詳しくはホームページをご覧ください。

企画展 ご町内の歴史 ～四〇〇年、時を超えた絆～



葛飾の人々をささえた、コミュニティの歴史をひもとく。

江戸時代から現代にかけて葛飾区に存在したさまざまな地域コミュニティの歴史を紹介します。

それぞれの時代、人々はどうのような社会組織に所属し、どのような役割を果たしてきたのかを確認しながら人々と地域社会の関係性の変化を追っていきます。

会期 平成27年7月25日(土)～9月13日(日)

会場 葛飾区郷土と天文の博物館 特別企画展示室



▲葛飾区鎌倉の金仏講
〔所蔵：かまくら郷土資料館〕

1 村のつきあい

東京東郊の農村であった葛飾区域に存在した住民自治組織の原点である「村」の成り立ちについて。

7 青年の仲間

江戸時代の若者組、近代に入って組織された青年会、青年団などの若者仲間の歴史と地域での役割について。また明治時代から地域で活躍した消防団について。



▲祭りに集う町会の人たち
昭和29年 東金町
〔所蔵：木村 博幸氏〕

2 親戚のつきあい

葛飾区域における伝統的な親戚つきあいのあり方を紹介する。

8 役場と町内会

南葛飾郡時代の葛飾区域に存在した七ヶ町村の資料を公開する。



▲南葛飾郡役所発行の鑑札
〔所蔵：木村 甚男氏〕

3 村のつきあいと民間信仰

村の生活の精神的な支柱であった民間信仰や祭りをを行うコミュニティを歴史的に検証する。

9 女性と戦時体制

戦時体制下で活動した女性の団体とは?!



▲大日本国防婦人会
〔当館蔵〕

4 子供の仲間・女性の仲間

村社会に存在した子供の仲間や女性の仲間の民俗的意義を葛飾区域の事例をもとに解説する。

10 学校と町内会

地域社会で学校の果たした役割について。



▲学校での体操の様子
大正10年 卒業記念アルバムより
〔所蔵：金町小学校〕

5 町内会の歴史

近代になって現れた町内会の歴史と特色。

11 戦後の町内会

戦後の町内会の活動を紹介する。



▲葛飾区民軟式野球大会
亀有銀座チーム
昭和30年代
〔所蔵：古谷 昌弘氏〕

6 同業組合

戦時下の同業組合(産業報国会)とは?!

12 ご町内の宝物

町内会の歴史や文化を伝えるお宝拝見。



▲神輿を担ぐ人々
亀有 昭和50年代
〔所蔵：本宮 宏氏〕

企画展関連イベント

講演会

「文化遺産と地域社会」

近代日本の歴史のなかで文化遺産にいかなる価値が見出され、地域社会でどのように活用されてきたのかを、具体的な事例を交えながら紹介します。

講師 齋藤智志氏(日本近代史研究者)

日時 9月5日(土) 14時～16時

場所 当館講堂

料金 100円(事前申込制)

申込方法 往復はがきに「文化遺産」、お名前、年齢、住所、電話番号を明記の上、当館宛てにお申込みください。

締切 8月20日(木) 必着

ミニ写真展「ご町内の写真展」

博物館に寄贈、寄託された町内会に関する旧景写真を展示します。

日時 企画展開催期間中

場所 当館2階常設展示室 昭和の広場



▲亀有香取神社



▲江戸川での水 防訓練 金町地区



▲神輿 上千葉



▲新宿不動講



▲清和小学校 朝礼風景〔所蔵：関野 清美氏〕



▲千人針 裏

▼千人針 表〔当館蔵〕

▼青戸の祭礼

プラネタリウムの「学習投映・幼児投映、団体投映」

普段、平日の一般向けの投映は16時からの1回だけですが、実は他の時間も投映を行っていることをご存知でしょうか？

それは、幼稚園・保育園、小・中学校などの理科教育の一環としてのプラネタリウム投映と、一般団体向けの投映です。

葛飾区内はもちろん、区外からも毎年沢山の皆様にご利用いただいています。

さまざまなご要望に対応するために、多彩なプログラムをご用意しています。天文の専門職員が、各団体の要望に合わせて解説しています。ぜひお問い合わせください。



夏休み中の平日は投映が1日3回に増えます！

学校休暇中は、普段「学習投映・幼児投映、団体投映」を行っている時間も一般の方にご利用いただけます。

博物館で涼みながら、星や宇宙に親しんでみませんか？

	11:30	13:00	14:30	16:00	17:30
平日	(学校・団体利用)			季節の番組	—
夏休み中の平日	—	季節の番組	アンコールアワー	季節の番組	—

* 開始後のご入場はできませんので、お早めにご来館ください。

* 休演・番組変更することがありますので、事前に電話・ホームページでご確認ください。

葛飾区郷土と天文の博物館ご利用案内

開館時間

午前9時～午後5時

(金・土曜日は午後9時まで開館。ただし金・土曜日が祝日の場合、午後5時に閉館。入館は閉館の30分前まで)

休館日

月曜日、第2・4火曜日、年末年始

(月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し翌日休館)

入館料

大人 100円 小・中学生 50円 幼児無料

(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)

プラネタリウム観覧料

大人 350円 小・中学生 100円

幼児(座席を使う場合) 50円

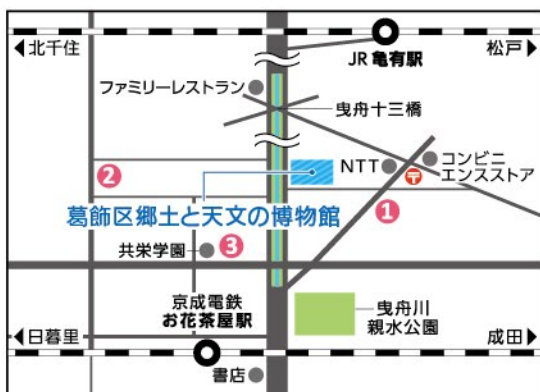
(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)

年間パスポート

大人 2,000円 中学生以下 700円

購入から1年間、入館とプラネタリウムが見放題になる大変お得なパスポートです。購入時にご希望があれば、当館からのおたよりを1年間お送りします。

アクセス



電車 京成線「お花茶屋」駅から徒歩8分

バス ①「レインボーかつしか」(有71・有72系統)または京成タウンバス(有70系統)で「白鳥わかば公園」バス停下車徒歩3分

② 京成タウンバス(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車徒歩5分

③ 京成タウンバス(有57系統)で「共栄学園」バス停下車徒歩5分

博物館だより

発行

葛飾区郷土と天文の博物館

〒125-0063

東京都葛飾区白鳥3-25-1

電話：03-3838-1101

FAX：03-5680-0849

Web：http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/